

とんがりやね

2014. 5. 1.

第158号

<http://wataraseyogoen.jp/>

発行：社会福祉法人桐の実会 わたらせ養護園

〒376-0131 群馬県桐生市新里町奥沢 59-1 TEL 0277-74-0343 FAX 0277-74-0722



「出来事いろいろ」

施設長 中島恒夫

3月の大雪では、群馬県中が雪の中に閉じ込められてしまいました。当園も雪が降り積もる中、翌朝の勤務を心配して泊まる職員など、予定外の大雪になりました。大変だったのは翌日からでした。道路は雪に埋もれ車が通れなくなり、職員も雪の中に閉じ込められて自宅から出られない状態でした。数時間かけて歩いてきた職員、途中で車を置いてきた職員もいました。近所の農家の人にお願ひし、トラクターで除雪をしていただき、大変たすかりました。職員が雪で出勤できず夜勤者が夕方まで勤務することになりました。子ども達の安全はどうか確保するとともに、職員のたくましさを再認識しました。

園庭の整備を行いました。子どもたちが掘った穴でこぼこになった園庭を重機で平らにしたり土の入れ替えと霜柱対策を行いました。深く掘った砂場を新しく設置し、少しくらい掘っても地面が出ないようにしました。砂場用の遊具を揃えると、小さな子から大きな子までが子どもなりに感触を楽しんでいます。砂場は子どもにとっても良い遊び場になっています。

園庭を覆っていた木々の伐採を行いました。空がよく見えるようになり、明るくなった気分です。5月になると色とりどりのつつじが咲き出し園舎を飾りたて、まるで宝石箱の中にいるかのようです。

わたらせ養護園の森の中にお稲荷様があり、毎月2回お供え物を上げています。2月の初午の行事には子どもたちと一緒に旗を立て、お供え物をあげてお参りに行っています。お稲荷様には鳥居があったのですが、長年の風雨と倒木で壊れていた鳥居を新しくしました。新緑の森の中に真っ赤な鳥居が目立っています。

昨年度、老朽化した医療棟を解体し、その続きにあった山林を小原重昭氏よりご寄付いただき園舎の裏山が広々となりました。今は山つつじが真っ盛りです。ぜひお花見にお越しください。

退職者挨拶

わたらせの子ども達と一緒に笑って、泣いて、悩んだりした日々は、充実してとても楽しかったです。

たくさんの方々を支えて頂くことで、貴重な経験を重ねられ、私自身も成長することが出来ました。深く感謝しております。15年間お世話になりました。

都丸智恵

平成11年4月～平成26年3月

これまで、沢山の子ども達との出逢いを頂き、嬉しく思います。

日々、子ども達と向き合い続ける楽しさ、やり甲斐、難しさ、歯がゆさ全てがよい思い出となりました。また、わたらせ養護園に集う沢山の皆さんを支えて頂きながら、私も成長させていただきました。

共に過ごした子ども達並びに、職員の皆様とのご縁に大変感謝しております。

長い間、お世話になりました。

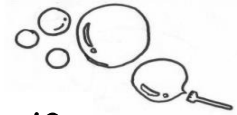
鈴木紀章

平成14年10月～平成26年3月

子ども達の、成長していく姿をたくさん見せていただきました。年齢を重ねる毎にお兄さんお姉さんになっていく子ども達。「成長しているんだなあ」としみじみ感じ、嬉しい反面寂しいと感じる事もありました。職員の皆様をはじめたくさんの方に支えられて充実した日々を過ごせたこと、深く感謝しております。大変お世話になりました。陰ながら、子ども達の幸せを願っています。

坂田(木村)優里

平成20年3月～平成26年3月



しゃぼんだまふわり

「新学期」

保育士 今泉翔子

あっという間に4月を迎え、子ども達・職員ともに新たな生活がスタートしました。4月は、子ども達にとって、新学期・部屋割り発表・担当発表など、楽しいイベントが盛りだくさんです。「今度はぼく、0年生になるんだよ!」「今度の担任の先生はだれかなー?」と、新たに始まる学校生活を楽しみにしている子。「今年の担当はだれになるのかな?」「前は〇〇さんだったから、次はちがう職員の人がいいな!」と部屋割りや担当職員が気になって仕方がない子。なかには「もう、ぼくの担当自分で決めちゃった!□□さんなんだ!」とちょっぴり気の早い子もちらほら。これから1年間を共に過ごす仲間との新しい生活がスタートするのですから、わくわくドキドキ!といった様子です。そして、新しい部屋と担当職員が発表された時、子ども達は「やったー!ぼくの担当△△さんだ!」と喜び子もいれば、「また〇〇さんと同じお部屋かー。」と言う子も。「よろしくね」と職員が声をかけると照れたり、ニコッと満面の笑みを見せてくれたりと、子ども達の様々な表情がみられました。沢山の表情を見ていると、子ども達にとって職員はとても大きな存在なのだと感じました。職員がいるから子ども達は成長し、子ども達がいるから職員も成長する。このことを忘れずに、日々子ども達とコミュニケーションをとり、深い関わりになっていきたいと強く思います。桜が満開に咲いているなか、新しいカバンや新しい制服に身を包んでスクールバスに乗っていく子ども達の背中はとてもキラキラと輝いていて、去年よりも一回りも二回りも大きく見えました。今見えているこの背中が1年後にはどうなっているんだろうと考えたら今からとても楽しみでなりません。これから先も、子ども達の成長していく姿を温かく見守っていきたいです。

おっかれさま
でした!!

おめでとうございます

理事長 岸芳正先生

瑞宝小綬章を受章

4月29日付 春の叙勲で当法人の理事長岸芳正先生が保健衛生功勞として瑞宝小綬章を受章されました。

岸病院院長、精神科医として56年間、患者の生活面からの治療と、社会復帰を支えてこられました。

昭和41年の創立当初から社会福祉法人桐の実会の理事、平成9年より理事長です。



4月1日 職員研修会で新任職員を迎え
辞令交付する岸理事長

新任職員挨拶

11月から保育士としてお世話になって
います。
わからないことが多くご迷惑をおかけ
することがあると思いますが、子ども達
の笑顔とパワフルな元気に負けないよ
う私自身も元気もりもりで一生懸命頑
張っていきたいと思います。よろしくお
願いします。

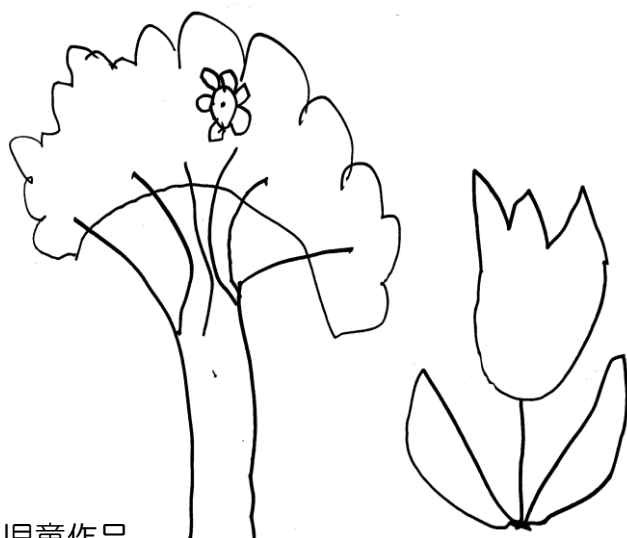
(落合 しおり)

今年度から保育士としてお世話になる
ことになりました宮川です。
元気で活発な子ども達に負けないよ
うに頑張ります！
分からないことが多くて沢山ご迷惑を
かけてしまうと思いますが、毎日一生懸
命頑張りますので、よろしくおねがいし
ます。

(宮川 望)

今年度から保育士としてお世話になっ
ています。
まだまだ、分からない事ばかりでご迷惑
お掛けするかと思いますが、子ども達に
負けないように元気に楽しく頑張りた
いと思います。よろしくお願いします。

(宮崎 萌実)



児童作品



わたらせ公園の鳥居を新しくしました！
とても立派な鳥居です。

で き ご と

1月1日 元旦

2月4日(火) 初午



おせち料理を食べました。風習ならではの料理に興味深々。美味しく食べることができました。



食堂にて初午のお集まりをしました。初午の説明を聞いたりクイズに参加したりみんな楽しく参加していました。

2月21日(金) あすなろ祭

3月3日(月) ひな祭り



あすなろ祭は大雪で中止になってしまったけれどみんなの前で一生懸命に発表することができました。



ひな祭りのお集まりをしました。女の子達はひな飾りの前で写真を撮りました。



幼児部

サクラがきれいに咲いていたので、幼児さんでお散歩に出掛けました。今年の幼児さんは7名でスタートです。

3月14日(金) 卒業式



かっこよく入場し、卒業証書进行う時には大きな声で返事をする事ができました。とても立派でした。

3月17日(月) 幼児部修了式



緊張しながらも、みんなの前で修了証書进行う事ができました。2名の児童が小学生に進級です。

おめでとうございませす!



4月7日(月) 入学式



児童作品



今年は2名の児童が新中学生になりました。制服姿がとても似合っています。



今年は2名の児童が新一年生になりました。ランドセルを背負って学校に行くのがワクワクです。

<出張・研修>

1月

- 15.桐生市子ども部会(太田)
- 16.会計事業研修会(久保田)
- 17.夏季特研打ち合わせ会議(中島)
- 22.障害児相談担当者連絡会(中島・太田)
- 27.きたざと学園見学(中島・太田・今泉)
- 28.人権倫理委員会(新井)

2月

- 1.福祉のお仕事ミニ就職面接会(中島・尾池)
- 14.東毛地区知的障害者福祉施設職員懇話会(太田・久保田・長谷川・今泉)

3月

- 5~6.福祉協会部会協議会(中島)
- 7.桐生地域リハ広域支援センター研修会(柿沼)
- 11.桐生市子ども部会(太田)
- 13.民間社会福祉施設職員等退職手当共済事実務研修会(久保田)
- 19.福祉サービス苦情解決セミナー(太田)
- 27.障害福祉関係事業者説明会(久保田)

4月

- 14.桐生市地域自立支援協議会
- 15.桐生市子ども部会(太田)
- 18.施設長部会(中島)
- 25.渡良瀬養護学校施設長会議(太田)

<日中一時支援>

1月	2月	3月	4月
6件	1件	2件	3件

<短期入所>

1月 3件(6日間)

<一時保護委託>

4月4日~4月10日(1名)

<ボランティア>

- 斉藤知子(絵本の読み聞かせ)
- 井上瑞紀(保育)
- 八の会(裁縫)
- 都丸智恵(保育)
- 藤屋歌穂(保育)
- 石原里紗(厨房)

雪がたくさん 降りました!



子ども達にとって雪は貴重な遊び道具。こぞって外に出て、大人も巻き込んでの雪合戦!びしょ濡れになってもお構いなしにはしゃぐ姿には「さすがだな~」と思うばかりでした。雪だるまを作る子、果敢に年上児童に雪玉を投げる子、声援を送る子など、楽しみ方はそれぞれ。しかし、ひとたび雪合戦が始まると職員は恰好の標的です…。負けじと投げ返しますが、子どものパワーに圧倒されるばかり…!

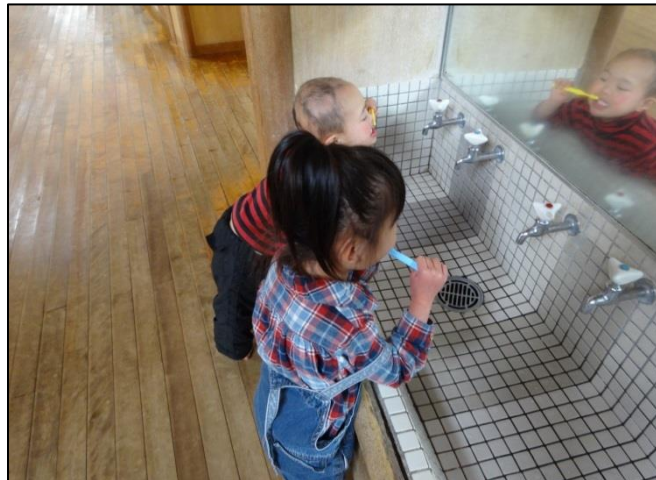
編集記

2月の大雪が嘘のように暖かく、桜の花も散り、青々とした葉がみえてきました。学校が始まって早々、園内には風邪からくる嘔吐下痢がまいこんできました。幸いにもそこまでひどくは広まりませんでした。休んでいる子ども達は学校を楽しみにしていたようで、少し残念そうにもみえました。現在では全児元気に登校しています。学校から帰ってくる時まず初めに「お外で遊びたい!」と元気いっぱいです。そんな子ども達に負けないよう職員も頑張って支援していこうと思います。

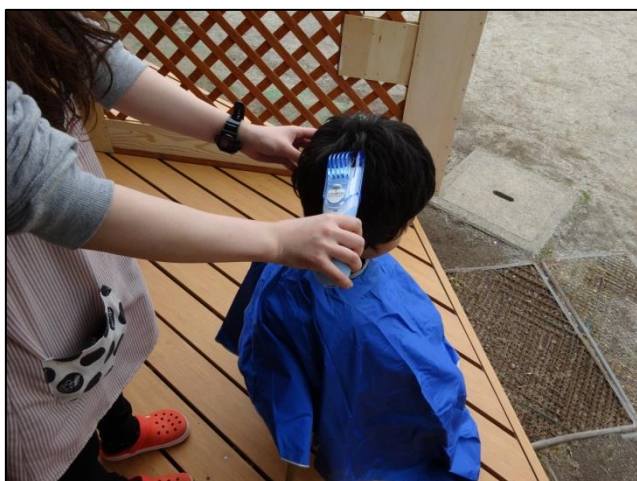
たくさんのご寄付 ありがとうございます



カーブスさんにたくさんの食料品をいただきました。



諏訪歯科さんにいただいた歯ブラシ。みんなで並んでシュッシュュッ。



暖かくなってきたので、退職者にいただいたバリカンで散髪。サッパリしました。



児童作品

鴨田さんからいただいたキュウリは、みんなで美味しく食べました！



毎週日曜日と月曜日に小林洋介さんにいただいているパンです。チョコ・クリーム・あんこにコーン……。色々あるので子ども達もたくさん迷って大はしゃぎ。



わたらせ養護園後援会だより

平成25年度も皆様よりあたたかいご支援をいただき、わたらせ養護園に大きな援助をすることができましたこと、心より感謝申し上げます。

昨年度の会員状況を報告します。継続会員の方246名、新会員の方9名、復活会員の方33名、増額会員の方11名。ありがとうございました。

また、皆様から届く振替用紙の通信欄のお便りに職員一同励まされ楽しみにしております。本年度も皆様の情報交換の場として、又皆様の日常の様子などお便りお待ちしております。

今後ともよろしく願い申し上げます。

後援会の加入は年間を通じて受け付けています。事務局迄ご連絡下さい。

会費・特別会費1年1口 10,000円

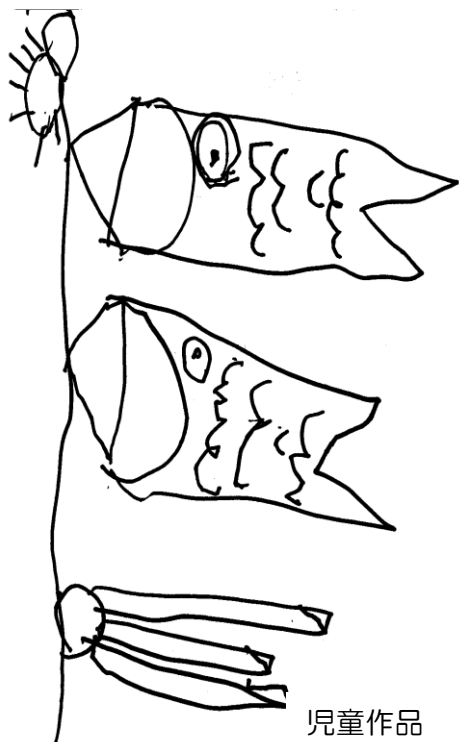
個人会費1年1口 1,000円(できましたら2口以上お願いします。)

事務局 〒376-0131 桐生市新里町奥沢59-1 わたらせ養護園内

わたらせ養護園後援会

TEL 0277-74-0343

ありがとうございます



ご寄付(敬称略、順不同)

岸泰宏(東京都) 岸厚次(千葉県) 松崎靖(みどり市)
寺田道子 野口秀樹 DreamVoices一同 桐生税務署職員一同
わたらせ養護園後援会(桐生市)

ご寄贈(敬称略、順不同)

松井初音(東京都) 大塚奈美(神奈川県) 馬場夏栄(新潟県)
ローソン前橋総社町店 カーブス 小林洋介(前橋市)
鈴木竹二(伊勢崎市) 都丸智恵(渋川市) 今井英美(太田市)
白石鏡子 天川洋 大磯敦子(みどり市)
寺田道子 野口秀樹 諏訪歯科医院 鴨田正男 福田栄一
野口真宏 小原重昭(桐生市)

(平成26年1月1日~4月30日現在)

児童作品